

レーザ計測研究室



〔指導教員〕 張 超 准教授

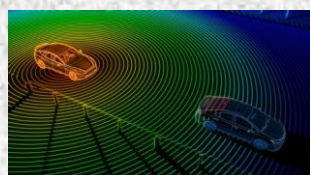
研究室の方針

光の干渉とデジタル演算の融合による技術革新

レーザスキャナ(LiDAR)は高精度3Dデータを取得し、製品の品質管理やインフラの安全性の向上に役立ちます。光無線通信は高速データ伝送を目指しています。

研究の対象

- 自動運転及び産業計測



- データセンタの通信



©NTT

3Dレーザスキャナの研究

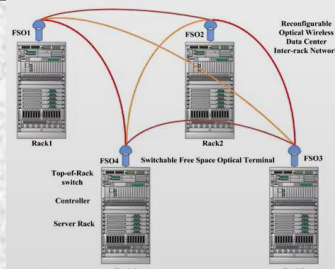
工業製品外観検査・インフラ計測・自動運転に適用するレーザスキャナ(LiDAR)について研究しています。

三次元計測実験系の一例



光無線通信の研究

データセンタにおいて、ケーブル不要な光通信技術について研究しています。



最近の研究テーマ

- 飛行時間型レーザスキャナ(LiDAR)の効率向上に関する研究
- 高速・長距離周波数変調連続波型LiDARの研究
- 振幅変調連続波型LiDARの性能向上に関する研究
- データセンタにおける光無線通信の研究